

緊急消防援助隊栃木県南東ブロック後方支援訓練を実施

栃木県南東ブロックの当消防組合、小山市消防本部、芳賀地区広域行政事務組合の3消防組合本部は、令和8年4月10日（金）、石橋地区消防組合上三川消防署等において合同の後方支援訓練を実施しました。

訓練は「茨城県で最大震度6弱の地震が発生し、緊急消防援助隊として出動する」との想定で行われました。実動隊員らは支援車への迅速な資器材積載や車列走行を実施。現地到着後はデコンタミネーションエリア（現場活動で汚染した防護服等を除染し有害物質を洗い流すエリアのこと）の設定を行い、各本部の支援車や資器材の相互確認を通じて連携を深めました。

今後も3本部の連携を密にし、広域災害時における迅速で円滑な活動体制の構築に努めてまいります。

